

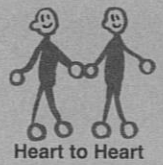
ともしび通信

コープともしびボランティア振興財団

〒658-0084 兵庫県神戸市東灘区甲南町2丁目1番20号(コープリビング甲南2階)

TEL078-412-3930 FAX078-412-3871

発行人=竹本 成徳



Heart to Heart

第42号

2005年1月発行

『ともしびをかかげて』コープともしびボランティア振興財団 阪神・淡路大震災10年記念誌』を発行しました

1995年の阪神・淡路大震災を機にひろがったボランティア活動を継続的に支援しようとして、1996年2月に設立されたコープともしびボランティア振興財団。震災から10年という節目に、これまでの当財団の活動の足跡を検証するとともに、あらためて、コープともしびボランティア振興財団の趣旨、活動内容を知っていただき、これからの活動に役立てていただくために、記念誌を発行しました。

この企画、編集にはボランティアのみなさんで構成する編集実行委員会にかかわっていただきました。ぜひ、ひとりでも多くの方に読みいただき、地域のボランティア

この企画、編集にはボランティアのみなさんで構成する編集実行委員会にかかわっていただきました。ぜひ、ひとりでも多くの方に読みいただき、地域のボランティア



ぜひ、ひとりでも多くの方に読みいただき、地域のボランティア

ティア活動を支える輪に加わっていただければと思います。ご希望の方は、下記までご連絡ください。送らせていただきます。

なお、この記念誌には定価はつけていませんが、みなさまに支えられ運営しています当財団の趣旨をご理解いただき、「募金」としてご支援いただければ幸いです。当財団にお送りいただく場合は「郵便切手」でお送りください。（「募金」ですの、金額、額面は問いません。「郵便切手」の場合は、「記念誌 募金」とお書き添えください）

〒658・0084 神戸市東

震災から10年 支援への感謝を込めて ユニセフ・ともしびチャリティバザー&オークションが開催されました

震災から10年 支援への感謝を込めて

阪神・淡路大震災から10年。当時の国内外からの支援に感謝し、世界の子どもたちや県下のボランティア支援のために、コープこうべ、毎日新聞社が主催し、10月2日(土)3日(日)の2日間、コープこうべ生活文化センターで、「ユニセフ・ともしびチャリティバザー&オークション」が開催されました。この催しは、コープこうべの

取引先を始め多くの企業、団体にご協力いただき、お値打ち品をお買い上げいただいた収益を、日本ユニセフ協会兵庫県支部およびコープともしびボランティア振興財団に寄付。困難な状況にある子どもたちやボランティア支援に役立てることを趣旨としています。2日には、井戸兵庫県知事ならびに矢田神戸市長にも参列い

ただき、震災犠牲者への鎮魂式を行い開幕。2日間のバザーのほか、「1・17を知らない子どもたちへ」と題した震災写真展、また、3日の午後には、ホールでオークションを行い、有名スポーツ選手のサイン入りグッズなどが出品され、オークション会場は熱気に包まれました。今回の催しは準備、開催期間ともに多くのボランティアのみなさんにご協力いただきました。協賛いただいた企業、団体はもちろんのこと、さまざまな方に支えられて実現したものです。あらためて感謝申し上げますと

お悔やみ

コープともしびボランティア振興財団の宮内明彌専務理事が、10月31日(日)午後3時28分、病気により逝去されました。

宮内明彌専務理事は、理事として当財団設立にも大きく貢献され、1998年に当財団専務理事に就任。県下のボランティア活動振興のため、尽力されました。

生前のご貢献に心より感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

時に、貴重なご寄付を有効に活用させていただきます。

灘区甲南町2・1・20
コープリビング甲南2F
コープともしびボランティア振興財団
TEL:078(412)3930
FAX:078(412)3871



記念誌編集実行委員会